

えべひめん

8

立川と語ろう 立川に生きよう

August 2011

Écoutez Bien Vol.30 No.321



表紙の人／くし秀のみなさん(錦町)

パッと作れて、あつというおいしさ。
忙しい。疲れてる。野菜をもっとおいしく食べたい。
それなら今日はこのレシピ！ 簡単、おいしい立川です。

トマトの赤は、 健康の赤。



〈かぶのルビーサラダ〉

しっかり冷やしたトマトで作ると最高です。

材料（4人分）

かぶ（大）2個、トマト（赤く、甘いもの）適宜、
オリーブオイル、岩塩、バジル（乾燥）

作り方（10分）

- ① かぶは皮をむいて3mm厚さくらいに切り、
岩塩をまぶしておく。
- ② トマトの皮をむき、サイコロ状に切っておく。
- ③ かぶを皿に盛りつけ、真ん中に刻んだトマトを
盛る。岩塩を少し振り、バジルを少々、
食べる直前にオリーブオイルを回しかける。

※できればエキストラバージンオイルを使いましょ
う。オリーブオイルはトマトやかぶのおいしさを
引き出してくれる大事な脇役。
塩とともに良質なものを選びたいです。

〈トマトの簡単スープ〉

温めたトマトでリコピン増加！

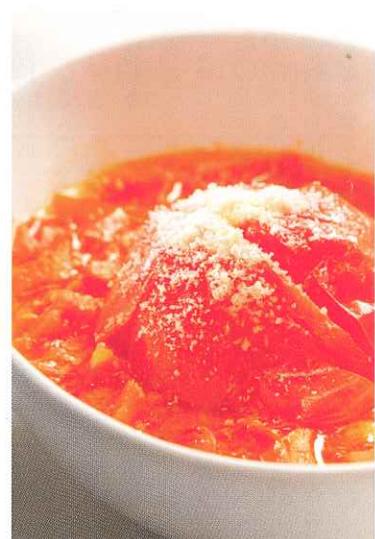
材料（1人分）

トマト（小）1個、トマト（大）1個、バター適宜、
塩 少々、粉チーズ

作り方（10分）

- ① 少し深い器に、トマト（小）を刻んで入れる。
- ② トマト（大）のヘタをとり、包丁で切れ目を
入れるか、フォークで穴を開けて、
①の上にのせる。
- ③ ②の上にバターをのせ、
ラップをして電子レンジで7～8分加熱する。
- ④ 粉チーズを振って、塩で味をととのえる。
- ⑤ スプーンでトマトを崩しながらいただく。

※見た目よりボリュームのあるスープでおなかいっ
ぱい。酸味が効いて、食欲のない暑い日でもさっ
ぱりといいただけます。



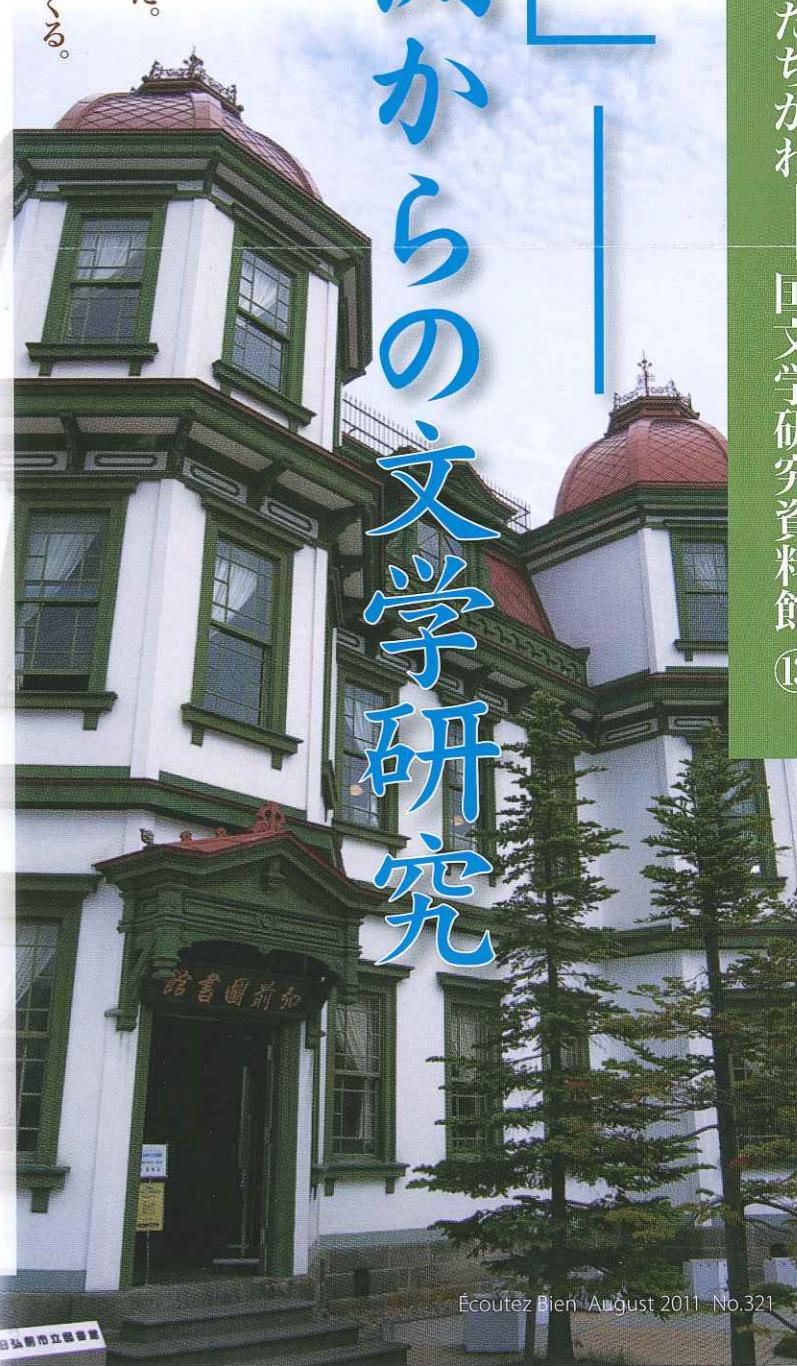
「読書空間」 読み手側からの文学研究

国文学研究資料館

副館長 谷川惠一さん

文学研究は内面を深く読むことだけではなかった。

出版物の流通、図書館の設立を通して、人の心が見えてくる。



—毎回とても面白いのですが、今日はどんなお話をします？

谷川 六年かけてみんなで研究してきたものがここで終わって、その研究についてお話するのがいかかと思いま

す。弘前の話なんですね。明治二十年を境にそれ以前と以後に本の流通の変化が見られる。文学の研究というものは従来作家中心だった。作家が何を考えていたのかとかどういう状況でこういったことが書かれたのかとか。そういったアプローチではなく、読み手を主体にした方向性で研究してみたわけです。本がどんな風に流通していく、読み手側がどんな風に本を読んでいたか。

—古典ではないんですね。

谷川 そうですね。国文研はもともと古典、江戸以前のものを扱うのですが、立川に移転する前に近代の部門ができました。

—前回は京都弁でしたが（笑）、先生はどちらのご出身なんですか？

谷川 岐阜の出身で、大学は京都。最初に就職したのが高知でそこに十二年いました。そして国文研ですね。関

東大震災前あたりまでのものが専門です。

—先生は標準語でお話しなさるんですね。

谷川 ずっとこの言葉ですね。土佐弁でもしゃべらなかつたなあ。京都弁も。

—では先ほどの、弘前とおっしゃいましたが、具体的にはどのような…。

谷川 弘前の青年たちが図書館を作る、その前身のような読書サークルをしていましたと。全国の図書館、文庫も含めて、訪ねて調査しました。撮影したりしながら調べてみると、その中に意外に明治時代からの本が残っていて、いくつか読書サークル的な簡易図書館を自分たちで作っている。そのひとつに弘前市立図書館の前身があり、よく調べてみると青年たちの読書サークルから始まっている。そのひとつに弘前市立図書館の母体をなしている。「自他楽会」と言いますが、ちょっとふざけたような名前をつけて。

—自堕落だと言われるまで本をよみふける会のようない説明がありますね。どんな青年たちだったんでしょう？

教師がいたりと外国の影響を受けていた所なので、こうしたやり方を考案したのは、そんな背景があったからだろうと考えています。

—いまさらですが、日本人の識字率ってすごいし、知識欲もすごいんですね。

谷川 向上心というか向学心というか、知りたい心が高かったんですね。東京の情報はもう入ってきていますから、そこになんとかアクセスして、地元で図書館を作つて行こうとする。新しい思想とか文学に対する飢えのよくなものが彼らをつき動かしていたと思います。

—そう考えると、最近の文字離れはちょっと淋しいですね。

谷川 大学生でも長編は対応できないようです。

—でも本屋さんに、人はいっぱいいます。

谷川 本が読みたいのではなく、基本的に情報が欲しい人が決める。それもちゃんと会議で決めるんです。結構複雑なシステムになつていて、購入した本を輪番で読む。

本だけを売る店ができるので、そこから本を買おうかみんなで会議して選択する。江戸時代には弘前には専門の本屋はまだないんですが、明治半ばになって初めて新聞などの広告や書評を参考にして、どんな本を買おうか高かつたので個人では対応できないんですね。

谷川 昔はオーラを放つていて、知識青年たちの憧れの対象でした。

—それが例えば、弘前にあつたりするんですね？

谷川 そう。きれいに残されています。当時の青年たちが、新聞などの広告や書評を参考にして、どんな本を買おうか高かつたので、大学は京都。最初に就職したのが高知でそこに十二年いました。そして国文研ですね。関

—前回は京都弁でしたが（笑）、先生はどちらのご出身なんですか？

谷川 岐阜の出身で、大学は京都。最初に就職したのが高知でそこに十二年いました。そして国文研ですね。関

—古典ではないんですね。

谷川 そうですね。国文研はもともと古典、江戸以前のものを扱うのですが、立川に移転する前に近代の部門ができました。

—前回は京都弁でしたが（笑）、先生はどちらのご出身なんですか？

谷川 岐阜の出身で、大学は京都。最初に就職したのが高知でそこに十二年いました。そして国文研ですね。関

—古典ではないんですね。

谷川 そうですね。国文研はもともと古典、江戸以前のものを扱うのですが、立川に移転する前に近代の部門ができました。

—前回は京都弁でしたが（笑）、先生はどちらのご出身なんですか？

谷川 岐阜の出身で、大学は京都。最初に就職したのが高知でそこに十二年いました。そして国文研ですね。関

谷川 ほんとうが教師です。石川啄木も代用教員でしたよね。明治の新政府側にあった地域の青年は、東京へ東京へと出てきて立身出世を考える。そうでない地域の青年は、小学校の先生などながら地元に残った者が多くいた。そして、地元に残りながら、東京を中心に大量に出版されるようになつた本を手に入れて読もうとするわけです。

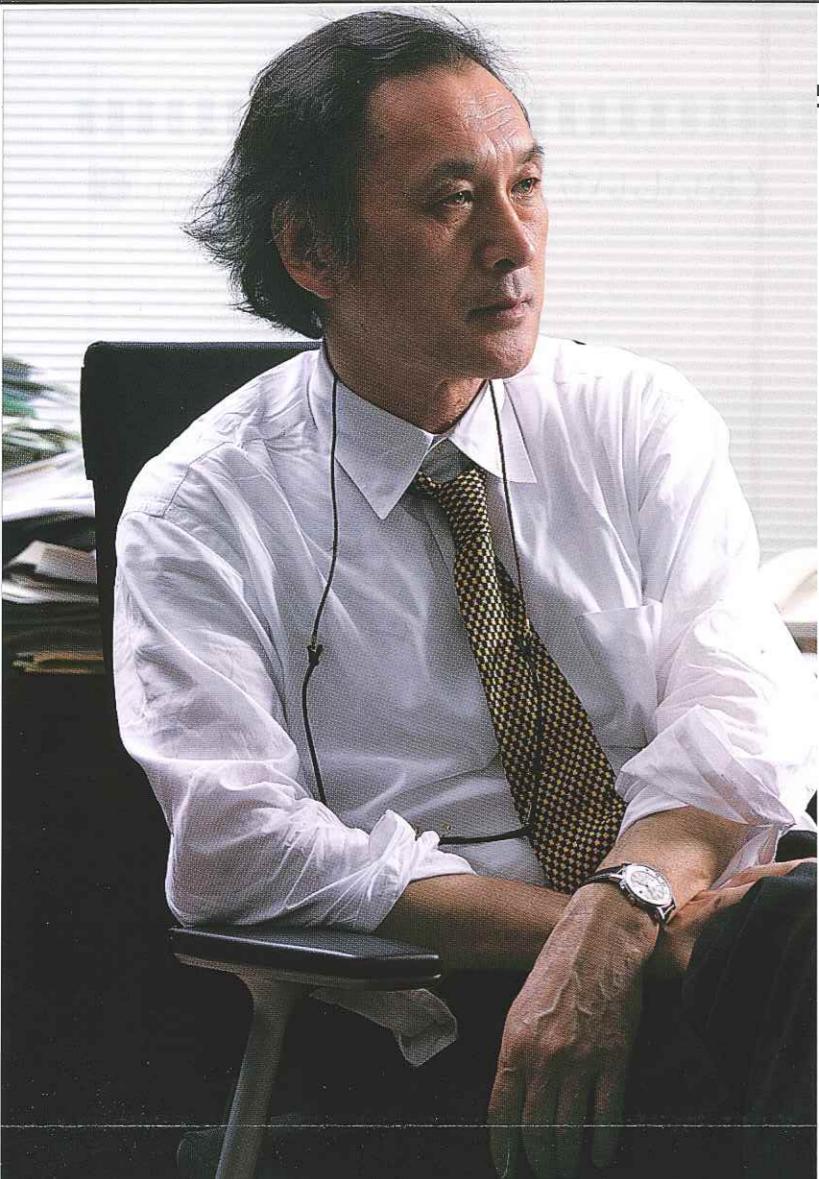
谷川 あります。国会図書館ならなんでもあるだろう、明治の活字出版物は一度刷つてそれきりというのもたくさんあります。

谷川 じやあ、誰も知らないような、今の世の中には残されていません。売れればまた版を組めばいいんで、売れないものはバラされてしまう。ですから少し刷つて、それきちんともう印刷されないものもたくさんあつた。桜の木を彫つて印刷してた頃は本の寿命が比較的長いのですが、明治の活字出版物は一度刷つてそれきりというのもたくさんあります。

谷川 さんあるんですね。

谷川 ジャー、誰も知らないような、今の世の中には残されていません。売れればまた版を組めばいいんで、売れないものはバラされてしまう。ですから少しだけ刷つて、それきちんともう印刷されないものもたくさんあつた。桜の木を彫つて印刷してた頃は本の寿命が比較的長いのですが、明治の活字出版物は一度刷つてそれきりというのもたくさんあります。

谷川 あります。





町をつなぎ、人をむすぶ

広く、美しく。三代目めがね橋

立川村十二景に描かれている初代めがね橋。120年の歴史を持つレールを利用して架けられた二代目めがね橋。そして3年の工事期間を経て、この春開通した三代目めがね橋。

鉄道建設株式会社 めがね橋作業所 主任[当時] 林 充人(みつひと)さん——中央 渡り初めテープカットに参加したお二人 柴一協和会 会長 市川智庸(ともつね)さん——左側 富士見町 喜多町会(きたちょうかい) 会長 内野治和(はるまさ)さん——右側



初代めがね橋



レール橋の二代目めがね橋



レール橋の撤去



橋脚が完成(仮歩道から撮影)



橋桁1本目をかけるところ(1日目)

全ての橋桁がかけ終わったところ
(3日目。前日から冷たい雨になった。)

三代目めがね橋

通称「めがね橋作業所」。正式工事名はとても長い——「立川・日野間38k380m付近 第一立川線道路橋(めがね橋)改築その他工事」。その工事主任だった方が林さん。工期は丸3年。終電が通った後の深夜に行う作業も多く、寒い冬を3回越えての完成だった。東京の主要路線である中央線を止めないように、昼間できる仕事、夜にしかできない仕事を割り振り、組立てる。

この工事で一番大変だったのは、古い橋を撤去することだった。設計図のない二代目めがね橋。重さがわからないと、どの程度のクレーン車を用意したらいいかがわからない。電車の走っていない時間帯に、橋を下から見て橋の長さを測ったり、ボルト1本まで数に入れて重さを計算する。橋を保たせている構造を調べて、安全な方法を決定。そして2009年3月8日未明、二代目めがね橋は撤去された。

2010年2月23日、終電が走り去った後、新しいめがね橋の橋桁が架けられた。11月10日。秋の高い空の下、歩道部の渡り初め。柳をイメージした白いフェンス。夜は間接照明でライトアップされている。広く美しくなった三代目めがね橋。今、新・立川十二景のワンシーンとして、新しい出発をした。

冷やしてひんやり、豆スイーツ

【フルーツみつ豆】

材料 (4~5人分)

- A…粉寒天 8g、水 1リットル
 - B…赤えんどう豆(乾燥) 150g
水 5カップ、塩 小さじ1
 - C…黒みつ → 黒砂糖(粉末) 140g
水 大さじ6
- 干しあんず、みかんの缶づめ、桃の缶づめなど好みで

作り方

- ① 鍋に A を入れ煮溶かし、水で濡らした流し箱で冷やし固める。固まったら 1cm 角に切る。
- ② B の赤えんどう豆は水で洗い、5カップの水に一晩浸けておく。翌日浸け汁に塩を加え、そのまま火にかける。最初は強火、沸騰したら火を弱め蓋をして1時間、水から豆が顔を出さないように差し水をしながら約1時間柔らかく茹でる。茹であがったら水気を切り、粗熱をとって冷蔵庫で冷やす。
- ③ 鍋に C の材料を入れ弱火で煮詰めて、冷やしておく。(白みつは、白砂糖 130g、水 大さじ 4 を煮詰めて冷やす)
- ④ 器に寒天、赤えんどう豆、くだもの等を飾り、みつをかける。



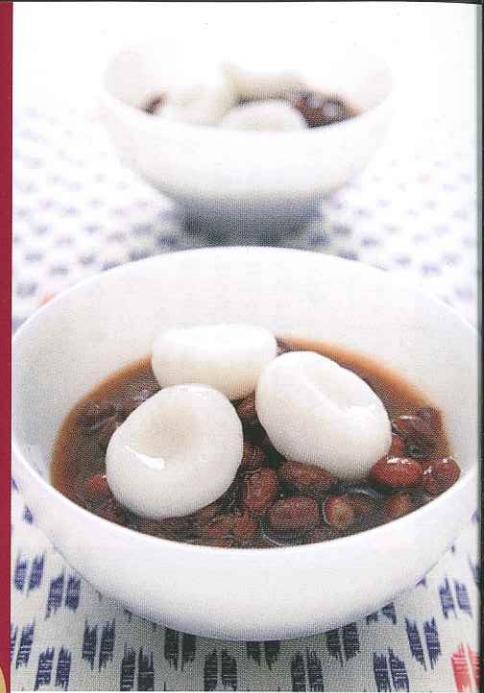
たまに手作り、大きく満足

4

おうちでおいしい

立川
豆
もの
が
たり

調理指導
三上康子



【冷やし白玉ぜんざい】

材料 (4~5人分)

- 大納言あずき…300g、砂糖…150g
- 水…1.2 リットル、塩…1 つまみ
- 白玉(約 25 個分) → 白玉粉…100g
- 水…90 ミリリットル

作り方

- ① あずきは洗ってから分量の水を加え火にかける。沸騰したら弱火にして、あずきが柔らかくなるまで煮る。
- ② ① が柔らかくなったら砂糖を加え、ひと煮立ちさせ塩を加えて味を整え、火を止め冷蔵庫で冷たく冷やす。
- ③ 白玉粉に分量の水を少しづつ加え、耳たぶの固さにする。
- ④ ③ を 25 等分し、丸めてから中央を少しづぼませる。沸騰した湯に ④ を入れ、浮き上がってきた氷水に取る。
- ⑤ 器に ② を入れ、④ を盛りつける。